

木内鶴彦と巡る アラハバキ・アテルイの旅

☆☆☆☆☆★★★★☆☆

木内さんは医学的データがある世界で唯一の死亡体験者と立花隆氏が認めています、彼がその時見てきた未来の世界は確実に現実化され、新たな展開が起きてきています。

その木内さんはこれまでも世界各地の古代の文明の地を訪れて、人類と自然の共存の歴史を独自のセンサーで読み解き、新たな視座で激動、激変の今に活かす提案を下さっています。

陸奥は縄文の頃から栄えた地で、蝦夷たちはアラハバキ神を信仰し豊かに暮らしていました。その陸奥は大和朝廷の征夷大将軍坂上田村麻呂と蝦夷の長アテルイの戦いでついに大和朝廷の支配が及ぶことになりました。今回はアラハバキとアテルイに焦点を当て陸奥の深奥を探る盛り沢山の貴重な旅です。

各地で木内さんのお話をお聞きして巡る旅は、我々が生きていく上に欠かせない視点、明るい未来世界への指標となる素晴らしい内容となることでしょう。ご縁の皆様の参加をお待ちしております。

<p>・日 時: 2017年3月4(土)～5日(日)</p> <p>・集 合: 仙台駅東口観光バス乗り場 6時50分</p> <p>・行 程: (貸切小型バス利用・天候等諸事情で変更あり)</p> <p>4日 仙台駅7時出発→鹿島天足別神社(富谷市)→石神山精神社(大和町)→飯豊神社(加美町)→荒脛巾神社→荒雄川神社→昼食(以上大崎市)→山神社→清水寺→小迫観音(以上栗原市)→田村神社→配志和神社(以上一関市)→宿18時頃到着</p> <p>巖美溪温泉 いくし園</p> <p>一関市巖美町南滝ノ上15 0191-29-2101</p> <p>5日宿7時半頃出発→達谷窟毘沙門堂(平泉町)→磐神社→黒石寺→出羽神社・アテルイ顕彰碑→アテルイの里・神明社→昼食→角塚古墳(以上奥州市)→江釣子</p>	<p>古墳群・八幡神社・カムイヘチリコホ→多岐神社→樺山遺跡(以上北上市)→仙台駅19時半頃到着</p> <p>参加費: 43000円 酒飲む方 44000円 (1泊4食、飲み物、菓子、交通費、拝観料、謝礼含む)</p> <p>・定 員: 18名 (参加者少ない時は車分乗に変更)</p> <p>・申込方法: 参加申込書に記入しFAX、又は mail でお申し込み下さい</p> <p>・振込先: 郵便貯金総合口座 口座名 仙台テンメイ 記号18160 番号4790801</p> <p>お問合せ: 仙台天命塾事務局 大久保 直政 TEL/FAX 022-279-1024 . 090-8786-7300 E-mail atowa999@gmail.com http://genkiup.net/</p>
---	--

木内鶴彦氏 プロフィール

1954年長野県出身。彗星探索家。幼少より星や宇宙の神秘に魅せられ、彗星に興味を持つ。自衛隊に入隊するが、22歳の時、生死をさまよう病気になり、世界で例のない30分もの呼吸・脳波・心臓停止の死亡状態から生還した。自衛隊退官。以後、長野県にて天体観測を続け、数年間に4つの彗星を発見した。1992年「見つけたらノーベル賞級」と言われたスウィフト・タットル彗星をたった11桁の電卓を使い、独自の軌道計算により発見。世界を驚かせた。さらにその軌道から、2126年に地球への衝突を示唆し、映画「ディープインパクト」や「アルマゲドン」のモデルとなった。死亡体験で得た地球再生への具体的な方法は世界中から注目されている。地球誕生の時の水をイメージして作った生体活性水「太古の水」を開発。太陽光を利用したエネルギーシステムの国際特許を2008年取得。

現在、全国で講演会・観望会を行い、天文や環境問題、特に光害とそこから派生する自然環境破壊を強く訴えると共に、地球生態を取り戻す産業構造と経済システムの研究・実験を行っている。太陽光エネルギーを活用しゴミの資源化と新エネルギーを作るシステムも発明しています。その利益は地球再生「ゴミを緑へ」の循環を目指しています。更に、木内さんの「太古の水が燃える」ことが注目されていて産業化される可能性がでてきています。NGO GREEN GAIA 代表。

著書「宇宙(そら)の記憶」(龍鳳出版)「生き方は星空が教えてくれる」(サンマーク出版)「らくらく5次元ライフ はじまりはじまり」中丸薫氏と共著「あの世飛行士」「あの世飛行士、予約フライト篇」(ヒカルランド)。「臨死体験」が教えてくれた宇宙の仕組み」(晋遊舎)

元気UP 仙台天命塾 第291回オープンセミナー参加申込書 講師 木内鶴彦氏

FAX 022-279-1024 平成29年3月4日(土)～5日(日)

氏 名	男 ・ 女	TEL	
E-mail		FAX	
住 所	〒		